

国際高等研究所の新たな研究体制が決定

公益財団法人国際高等研究所（理事長：立石義雄）は、5月24日開催の理事会において、所長に志村令郎氏、副所長に蔵本由紀氏、小泉潤二氏、所長補佐に山尾文明氏を選任しました。

国際高等研究所は、本年4月1日付で公益財団法人に移行したことを機会に、「日本の高等研」さらには「世界の高等研」に向けた中長期戦略の策定と、その推進を加速するための環境整備を進めています。今回の選任は、次のとおり高等研の研究事業を牽引するに相応しい最適な人選となりました。次世代に向けた新たな「学術の芽」を見つけ、育てていくための盤石の研究体制が整い、学術の発展に寄与することが期待されています。これにより、社会から見て納得性と公益性が担保された活動を強化していきます。

志村 令郎（しむら よしろう） 1932年（昭和7年）生 80歳

京都大学名誉教授、国際高等研究所前副所長。日本学術振興会ストックホルム研究連絡センター所長、自然科学研究機構長を歴任。専門は分子生物学。

蔵本 由紀（くらもと よしき） 1940年（昭和15年）生 72歳

京都大学名誉教授。「同期現象などをめぐる非線形科学の先駆的研究」の業績により2005年度朝日賞受賞。専門は非線形物理学。

小泉 潤二（こいづみ じゅんじ） 1948年（昭和23年）生 64歳

大阪大学名誉教授、日本文化人類学会長。専門は文化人類学。

山尾 文明（やまお ふみあき） 1948年（昭和23年）生 64歳

国立遺伝学研究所名誉教授、総合研究大学院大学名誉教授。専門は分子遺伝学。